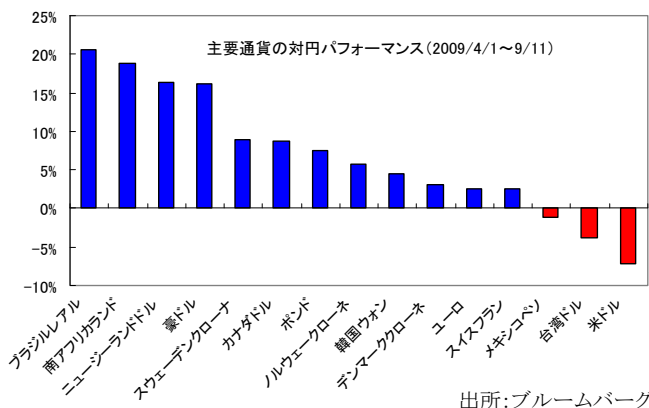


## 強い通貨の条件とブラジルレアルの強さ

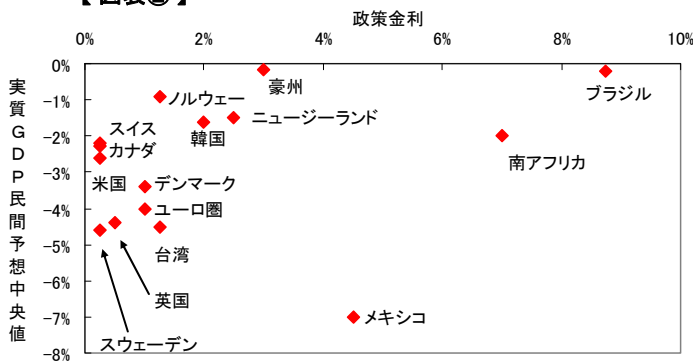
- ✓ 4-6月期以降の世界景気の回復傾向の中で対円パフォーマンスが+10%を越えた通貨は、GDP成長率予想が高く、かつ政策金利水準が高い特色がある。
- ✓ ブラジルレアルの強さは、外国人投資家(ブラジル非居住投資家)による対ブラジル株投資への資金流入の増勢にその証左あり。

世界的に景気回復が鮮明化した4-6月期以降の主要通貨の対円パフォーマンスを見ると、ブラジルレアル、南アフリカランド、ニュージーランドドル、豪ドルが10%を越える高いパフォーマンスを示しています(図表①参照)。この背景には、図表②で見られるように、縦軸のGDP成長率予想(2009年対前年比)が、より高く、かつ横軸の政策金利水準が、より高い国の通貨の選好が挙げられます。図表②の、より右上方向に位置している国の通貨が現在の環境では強くなる傾向があります。例を挙げると、ブラジル、南アフリカ、豪州、ニュージーランドです。ちなみにメキシコペソが弱い理由は、政策金利は高いがGDPの成長率予想が低いことが背景にあるようです。

【図表①】

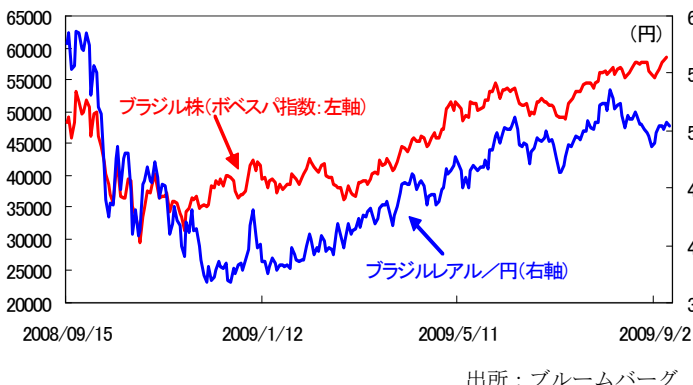


【図表②】

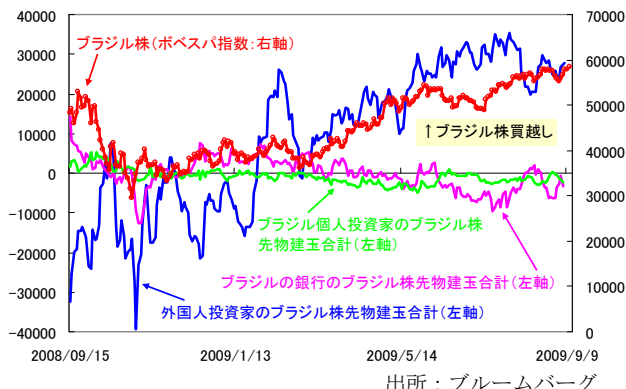


ブラジル株の上昇に連れブラジルレアル/円は上昇しています。ブラジル経済は鉱工業生産が前月比で7ヶ月連続でプラスとなっていることや雇用環境の改善などが中心となり、先行き良好な見通しとなっている模様です。株式市場では、これをはやし堅調推移となっています(図表③参照)。この状況がブラジルレアルの支持要因になっています。ブラジル株先物の売買動向を見ると、ブラジル国内勢は売り越している一方、外国人投資家(ブラジル非居住投資家)は買いに回っており、これもブラジルレアルにとってプラスの材料といえます。

【図表③】



【図表④】



## ご留意いただきたい事項

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は値動きのある資産を投資対象としており、基準価額は変動しますので、これにより投資元本を割込むおそれがあります。ファンドによって投資対象資産や投資規制、投資対象国などが異なるため、リスクの内容や性質が異なります。また、投資信託のお申込時、保有期間中、およびご換金時には費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている各指数、統計資料等の著作権・知的財産権その他一切の権利は、各算出先、公表元に帰属します。
- 当資料に記載されている内容は発行日現在のものであり、今後予告なく変更される場合があります。投資に関する最終決定はお客様ご自身でご判断ください。
- 当資料のグラフ・数値等は過去の実績であり、将来の市場環境の変動や投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号  
加入協会:(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

